

平成 23 年

第 6 回仙北市議会定例会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成23年第6回仙北市議会定例会の開会にあたり主な事項についてご報告をさせていただきます。

◇はじめに

6月23日から7月14日まで5日間の日程で市内のすべての幼稚園並びに小学校、中学校を対象に、平成23年度教育委員学校訪問を実施いたしました。

校内外環境整備については、どこの学校も季節感と潤いがあり、学校行事や学習の足跡がわかる掲示物も工夫され、学習環境として大変良く整備されておりました。

授業については、子どもたちが落ち着いて学習に集中しており、学習習慣の確立を目指した全校体制での一貫した取り組みの成果と思われます。

ふるさと教育については、どの学校も地域に開かれた学校を目指し地域の特色を踏まえた活動に意欲的に取り組んでいました。

不登校についても、個別のきめ細かな指導により改善の兆しが見られるケースが多くなっておりました。

暑い夏も終わり、特に大きな事故もなく子どもたちが元気に学校活動を再開しております。

次に各課関係について申し上げます。

【教育指導課】

◇放射線汚染調査結果について

放射線で汚染された稲わらを飼料とした牛肉が、県内市場に流通しているとの報道があり、4月から夏季休業までの幼稚園と学校給食での牛肉の使用状況について、7月19日に県が調査を実施しております。

給食での牛肉使用につきましては、角館給食センターで、北海道産を3回、田沢湖給食センターで、県内産を1回使用しております。県内産牛については、県学校給食会を通じて、秋田県農業公社畜産

センターに大仙市の生産者が納入したことが判明しており、使用済みの牛肉については安全が確認されておりますが、各学校給食センター、幼稚園とも、牛肉の安全が確認されるまでは、給食への利用は控えることにしております。

また、放射線汚染腐葉土の使用については、7月26日に県の指示により市内の幼稚園・小中学校での栃木産の腐葉土の使用について調査を実施しております。小学校2校・幼稚園1園で、栃木県産の培養土・腐葉土を市内業者から購入しておりましたが、その業者を通して販売・製造会社に問い合わせたところ、震災前に製造されたものであり、安全であることが確認されています。

◇学校給食調理等業務委託について

行政改革推進の一環としての市内3給食センターの調理業務及び配達業務については、仙北市学校給食調理等業務委託プロポーザル選定委員会において、株式会社メフォスを選定し、7月22日に、市と3年間の業務委託契約を締結し、8月1日より業務を開始しております。

なお、臨時職員の再雇用については、全員が希望通り再雇用されて、円滑な引継がなされております。

◇被災地からの転入児童生徒の状況について

被災地からの小中学校の転入児童生徒は、現在7名です。女川町から転入した児童9名は、仮設住宅に入居が決まって6月いっぱい順次女川へ帰られ、5月に茨城へ再避難した児童1名、夏休みに入って石巻に帰られた児童1名、計11名が転出しております。その後、7月15日付けて生保内小学校へ仙台市宮城野区から2名が転入し、8月1日付けて角館小学校へ郡山から1名が転入し、現在7名となっております。

学校別の内訳は、生保内小学校が3名、角館小学校3名、西明寺小学校1名で、県別では宮城県から2名、福島県から5名となっております。

幼稚園については、神代幼稚園に5名の転入児童がおり、いずれも福島県からの避難児童です。生保内幼稚園にも、1名が入り、計6名になっております。

◇外国青年招致事業について

これまで中学校に配置していたALT（外国語指導助手）は、民間会社への委託事業として実施しておりましたが、8月から文部科学省や外務省の協力で実施している「語学指導を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」による招致事業へと変更になりました。

8月3日までにアメリカ合衆国出身の青年3名が仙北市に着任し、8月17日から3地区の各中学校へ勤務しております。

【生涯学習課】

◇成人式について

平成23年度成人式を8月15日に市民会館において開催しました。成人該当者301名の内、出席者235名で出席率は78%となっております。式典は成人者主導で肃々と進められ、成人者代表による誓いの言葉では、お世話になった方々への感謝の言葉と共に東日本大震災をきっかけに成人者として有るべき姿を考え、仙北市発展のために貢献していく旨の誓いが述べされました。

◇生保内節盆踊り大会について

8月20日、田沢湖畔前広場を会場に、生保内節盆踊り大会を開催いたしました。宮城県からの被災者50名や、だしのこ園、生保内小学校の子ども100名ほどを含む約300名が大太鼓を中心大きな輪となり踊りを楽しみました。今年は、零石高校郷土芸能委員会の生徒による「よしゃれ」や「さんさ踊り」、また、郷土芸能振興会の民謡に親しんでいる子どもたちの民謡や三味線が披露され、生保内節盆踊り大会を盛り上げていただき、昨年を上回る千人近い観客がありました。

【学習資料館・イベント交流館】

◇学校図書館環境整備事業について

公共図書館と小中学校図書館の連携を進める「学校図書館環境整備事業」の進捗状況については、8月19日に学校図書館システム内蔵のパソコン2台、プリンター1台を全校に仮設置しております。蔵書のデータ入力は8月19日現在、角館小学校、中川小学校、白岩小学校、神代小学校、角館中学校の5校がほぼ完了しております。合計約25,000冊のデータを入力済みで、現在、神代中学校、生保内小学校のデータ入力をしております。

また8月18日に生保内小学校、19日に角館小学校図書室を会場に学校図書館システムの使用方法について、研修会を開催しております。

◇新潮社記念文学館の展示について

新潮社記念文学館では、県埋蔵文化財センターの出張展示「田沢湖畔の縄文文化」を、7月16日から8月21日まで開催しました。潟前遺跡と黒倉I遺跡から発掘された縄文時代の土器、土偶などを中心に展示した企画展の入館者数は、623名となっております。8月7日に開催しました同センターの谷地薰先生による展示解説には小学生から一般まで35名が参加し、谷地先生の楽しくわかりやすい説明も好評を得ております。

本年は佐藤義亮没後60年にあたります。8月27日からは明治末期から外国文学の紹介に尽力した佐藤義亮の業績を河盛好蔵著「新潮社と翻訳文学」に沿って展示しておりますので、多数の市民の皆さんにご覧いただきたいと存じます。

また、10月1日から当文学館と平福記念美術館、角館樺細工伝承館の三館合同企画として「芹沢銈介展」を開催いたします。文学館では新潮社版の装幀本や私本・私家本・蔵書票などの出版関連作品の展示を予定しております。

【スポーツ振興課】

◇全国高等学校総合体育大会について

7月28日から全国高等学校総合体育大会が、北東北3県と宮城県加美町で開催されました。

仙北市においては、8月12日に自転車ロード競技が田沢湖周回特設ロードコース（95.5km）において、全国の予選を勝ち抜いた138名の高校生の参加により開催されました。

大会当日は観光シーズンであったことから、観光客に影響の無いよう配慮し、早朝スタート（午前7時）での競技になりましたが、沿道に詰めかけた地元住民や、遠方から来られた多くの方々の応援もあり盛り上がりのある大会になりました。

秋田県から唯一代表の高橋大輝選手（大曲農業高等学校）はスタートから先頭集団で好位置につけた競技を展開しましたが、故障を押しての出場であったこともあり、上位入賞はなりませんでした。

大会は役員を始め各関係機関、多くの市民の方々からご協力をいただき成功裡に終了することができました。

◇スポーツ少年団活動について

8月3日から4日間、こまちスタジアムを会場に開催されました「ナイスカップ第42回小学校クラブ野球大会兼スポーツ少年団大会」で、角館小学校クラブ「角館マックス」が見事初優勝を飾っております。

【文化財課】

◇重要伝統的建造物群保存地区防災計画策定について

7月25日に第1回重要伝統的建造物群保存地区防災計画策定委員会を開催しております。昭和51年に「武家町」として重伝建地区に選定され、保存計画に基づき修理修景・防災施設設置事業を行ってきておりますが、選定後30数年が経過し、防災施設・樹木等の老朽化、地区住民の高齢化、観光化などに伴い効率的で広範な対応が求められており、2カ年で見直しを行うものであります。受託

者であります早稲田大学理工学術院の長谷見（はせみ）教授をはじめ、重伝建地区並びに近接の町内会長、消防署、消防団、自主防災会を委員としまして、多様化した地区環境に対応し一般住民にもわかりやすい防災マニュアルを策定したいと考えております。

【平福記念美術館】

6月6日から8月6日まで開催した「秋田国展2011 in 角館展」は、1,836人の入館者がありました。期間中の7月24日、25日に開催した秋田国画会会員による大人と子どもを対象としたワークショップには50名の参加者があり、制作した作品を美術館回廊に8月6日まで展示しました。

8月12日から9月25日までは、企画展「風のアトリエ～小川恒雄展」を開催しておりますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

なお、10月1日から始まる、当美術館と新潮社記念文学館、角館樺細工伝承館の三館合同企画展「芹沢銈介展」ですが、美術館では屏風や着物などの大型作品の展示を予定しております。

◇おわりに

以上、教育行政に関する報告を申し上げましたが、本定例会に提案しております教育関係議案につきましても慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げます。